

ブラジル・メキシコ・アルゼンチン 経済・金融概況 (2021年7月)

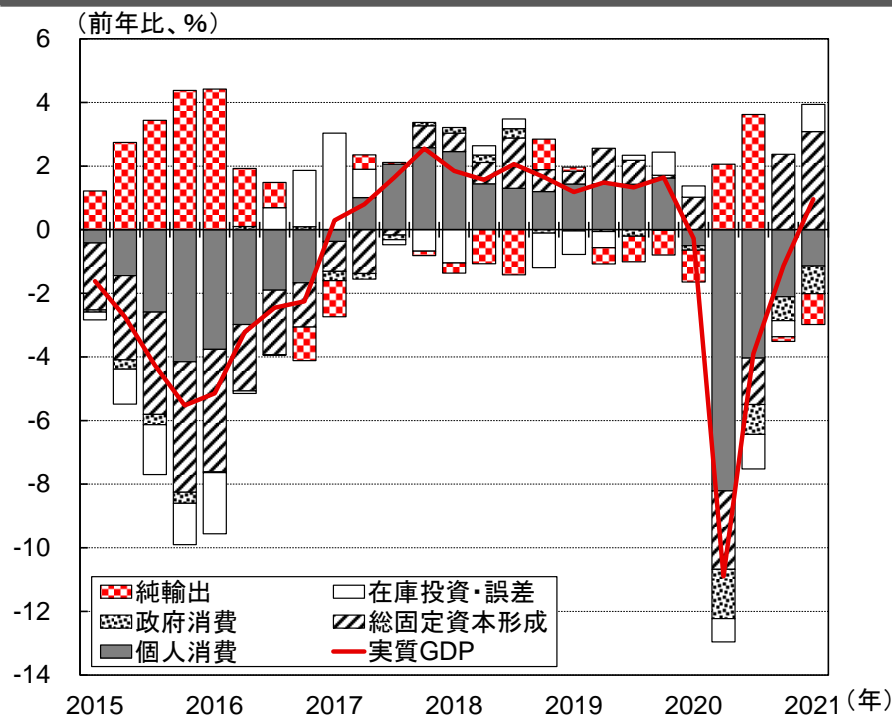
2021年7月27日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

1. ブラジル (1) 景気概況

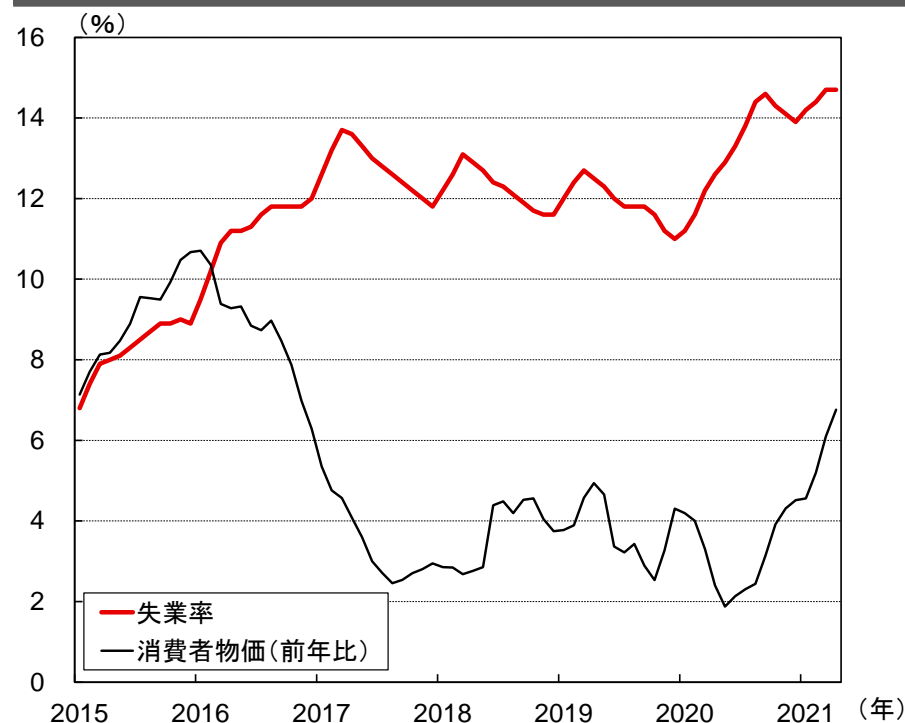
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+1.0%と5四半期ぶりにプラスへ転じた。需要項目別の寄与度をみると、個人消費のマイナスが続く一方、総固定資本形成の堅調な回復が成長率を押し上げ。
- 失業率は、昨年末に一時13.9%まで低下も、新型コロナウイルスの感染拡大により今年3月には14.7%に悪化し、過去最悪水準に。
- 消費者物価上昇率は拡大が続いており、4月は前年比+6.8%と、インフレ目標レンジの上限(5.25%)を大幅に超過。一部農産物の需給逼迫(天候による不作と輸出増)、エネルギー価格の上昇に加え、リアル安による輸入物価の上昇も影響。

実質GDP成長率の推移



(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

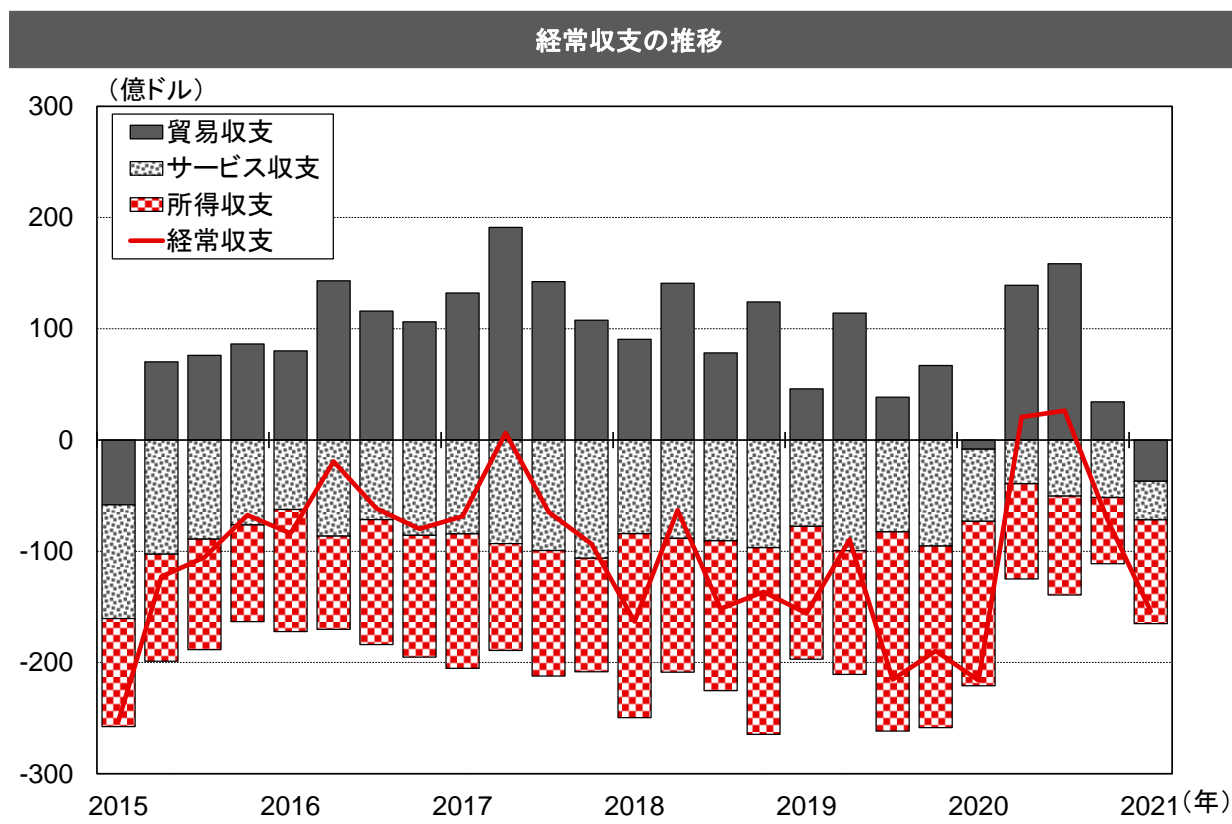
失業率と消費者物価上昇率の推移



(注)『失業率』は未季節調整値。
(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (2) 経常収支

- 1-3月期の経常収支は▲154億ドルと、前年同期の▲216億ドルから赤字幅が縮小。内訳をみると、貿易収支は▲37億ドルと、赤字幅が拡大(前年比▲29億ドル)したものの、所得収支、サービス収支は、それぞれ赤字幅が縮小。
- 一方、足元5月の経常収支は+38億ドルと2ヵ月連続の黒字となった。国内需要低迷により輸入が大幅に減少したほか、鉄鉱石や大豆などの輸出価格上昇により、貿易収支が黒字に転じた。

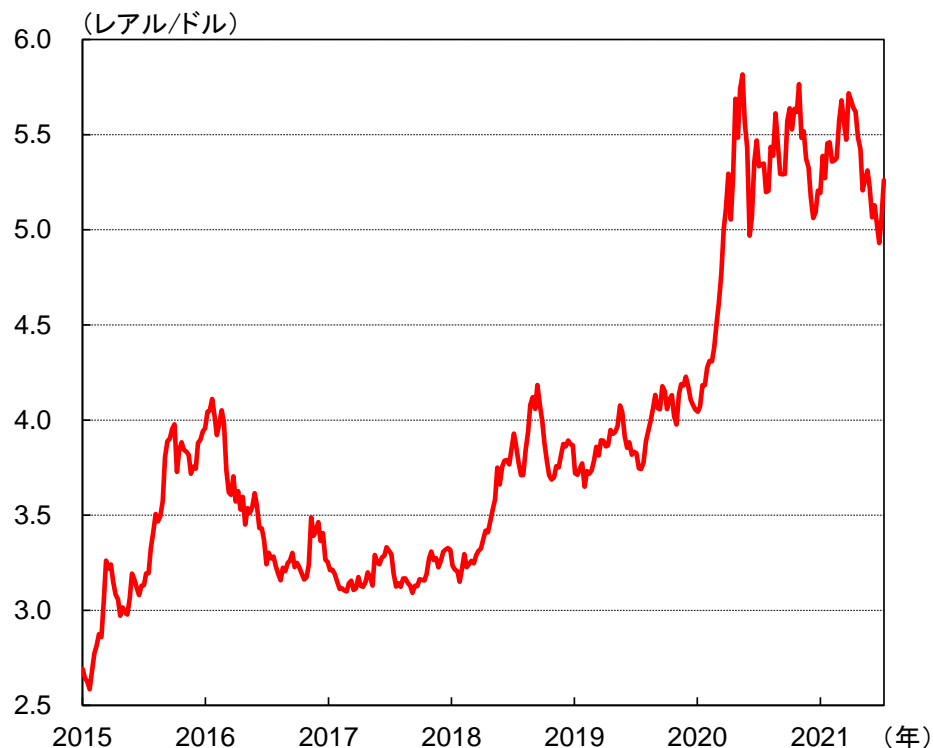


(資料)ブラジル中央銀行統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (3) 金融市場

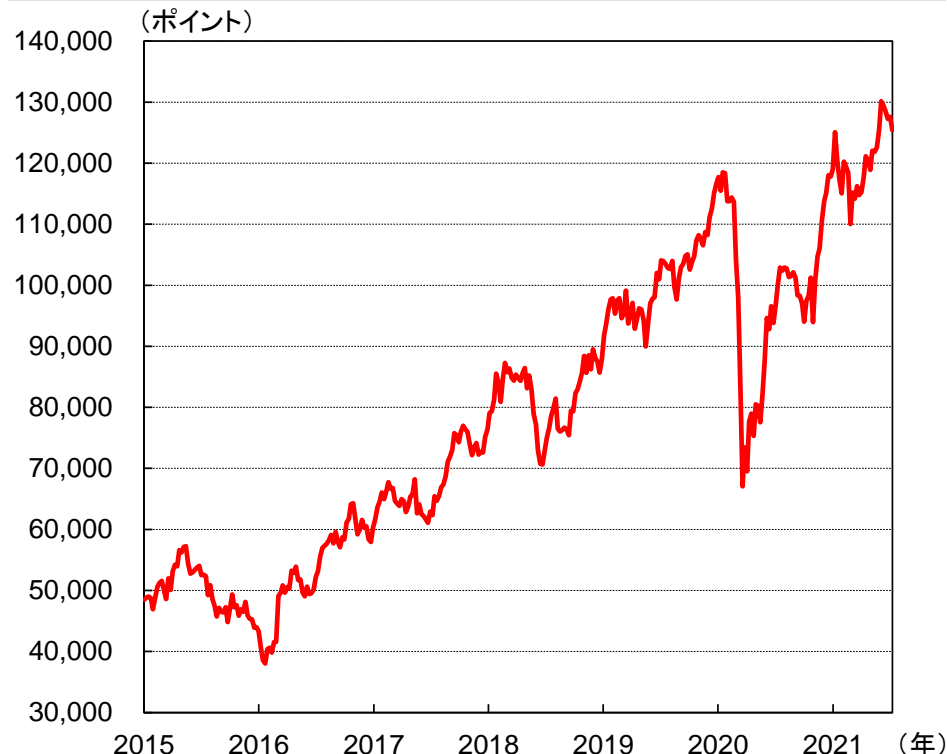
- ブラジルレアルの対ドル相場は、ブラジル中銀による累次の政策金利の引き上げや、原油をはじめとする商品価格の上昇に伴い、6月下旬には5.0レアルへ上昇。
- ブラジル中銀は、6月の金融政策会合で政策金利を75ベースポイント引き上げ4.25%とした。利上げは3月、5月に続き3会合連続となり、インフレへの対処に加えて足元の経済回復も考慮し、金融政策の正常化を継続。
- 株価(ボブスパ指数)は、感染再拡大等を受け一時110,000ポイント台前半まで下落。その後、景気回復への期待やブラジル中銀の利上げを好材料とした海外投資家からの資金流入もあり、再び125,000ポイント前後へ回復。

ブラジルレアル(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボブスパ指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

1. ブラジル (4) 経済・金融概況

ブラジルの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/4-6	7-9	10-12	20/1-3	21/1	2	3	4
実質GDP成長率(前年比、%)	(1.8)	(1.4)	(▲4.1)	(▲10.9)	(▲3.9)	(▲1.1)	(1.0)				
経済活動指数○	137.55	138.41	132.80	123.47	133.47	137.45	139.66	139.09	141.37	138.53	139.71
鉱工業生産(前期比、%)○	(0.8)	(▲1.1)	(▲4.7)	(▲16.5)	(21.1)	(4.4)	(▲0.4)	(0.3)	(▲1.0)	(▲2.3)	(▲1.5)
設備稼働率○	(77.6)	(77.7)	(76.5)	(71.8)	(77.5)	(79.3)	(80.1)	(79.7)	(79.6)	(80.9)	(81.9)
小売売上高(前年比、%)	(2.4)	(1.9)	(1.1)	(▲8.0)	(6.3)	(4.4)	(▲0.7)	(▲0.4)	(▲3.9)	(2.2)	(23.7)
自動車国内販売台数(千台)	2,566	2,788	2,058	251	566	684	528	171	167	189	175
失業率(%)	(12.3)	(11.9)	(13.2)	(12.9)	(14.3)	(14.1)	(14.4)	(14.2)	(14.4)	(14.7)	(14.7)
消費者物価上昇率(IPCA) (前年比、%)	(3.7)	(3.7)	(3.2)	(2.1)	(2.6)	(4.3)	(5.3)	(4.6)	(5.2)	(6.1)	(6.8)
卸売物価上昇率(前年比、%)	(6.6)	(7.3)	(16.2)	(5.2)	(18.6)	(31.6)	(39.4)	(35.4)	(40.1)	(42.6)	(43.6)
輸出(FOB)(億ドル)	2,319	2,211	2,092	526	550	534	556	149	164	243	261
(前年比、%)	(7.9)	(▲4.6)	(▲5.4)	(▲9.2)	(▲5.3)	(▲3.8)	(15.6)	(3.6)	(6.5)	(32.7)	(48.2)
輸入(FOB)(億ドル)	1,853	1,859	1,588	453	365	439	476	152	145	179	161
(前年比、%)	(16.6)	(0.3)	(▲14.6)	(▲26.0)	(▲28.4)	(▲2.8)	(5.0)	(▲11.8)	(5.0)	(25.2)	(40.8)
貿易収支(億ドル)	466	352	504	195	185	96	80	▲2	18	64	100
経常収支(億ドル)	▲515	▲650	▲241	21	26	▲72	▲154	▲82	▲32	▲40	57
直接投資ネット流入(億ドル)	782	692	342	100	75	40	177	18	90	69	35
外貨準備高(億ドル)◎	3,614	3,393	3,320	3,272	3,374	3,320	3,248	3,374	3,248	3,322	3,361
ベースマネー(億リアル)◎	3,020	3,166	4,315	3,817	4,087	4,315	4,056	4,114	4,056	4,201	4,035
政策金利(Seric Target rate)◎	(6.50)	(4.50)	(2.00)	(2.25)	(2.00)	(2.00)	(2.75)	(2.00)	(2.00)	(2.75)	(2.75)
対米ドル為替相場◎	3.87575	4.0227	5.1942	5.4908	5.63645	5.1942	5.643	5.57305	5.643	5.42525	5.24805
株価指数(ボベスパ指数)◎	87,887	115,645	119,017	95,056	94,603	119,017	116,634	110,035	116,634	118,894	126,216

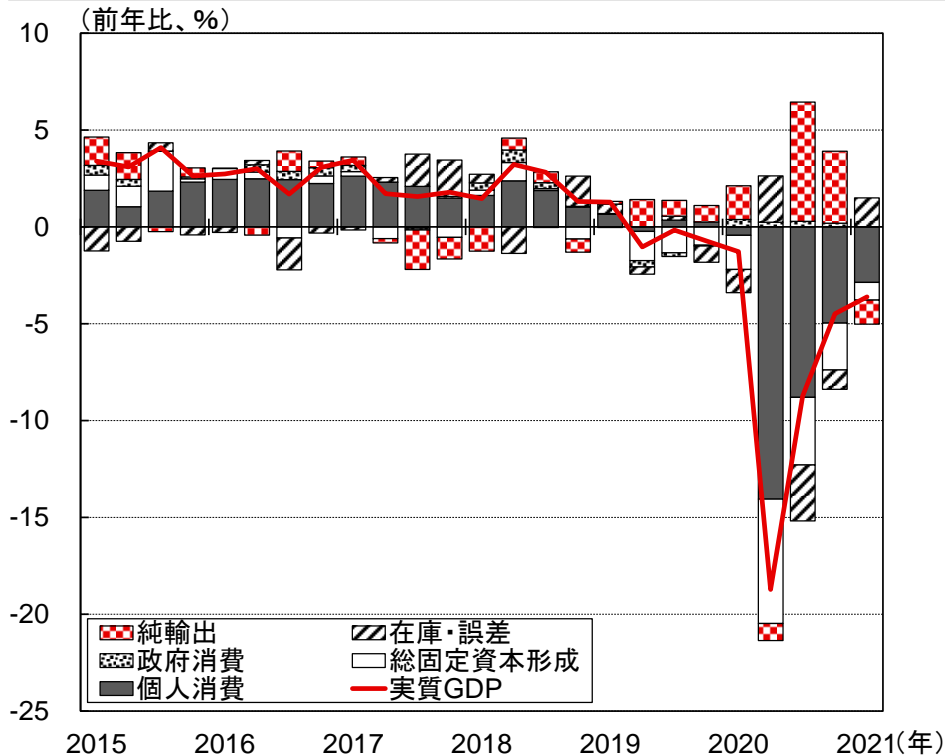
(注)◎印: 期末値、○印: 季節調整値

(資料) ブラジル中銀、ブラジル地理統計院 (IBGE)、世界銀行、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (1) 景気概況

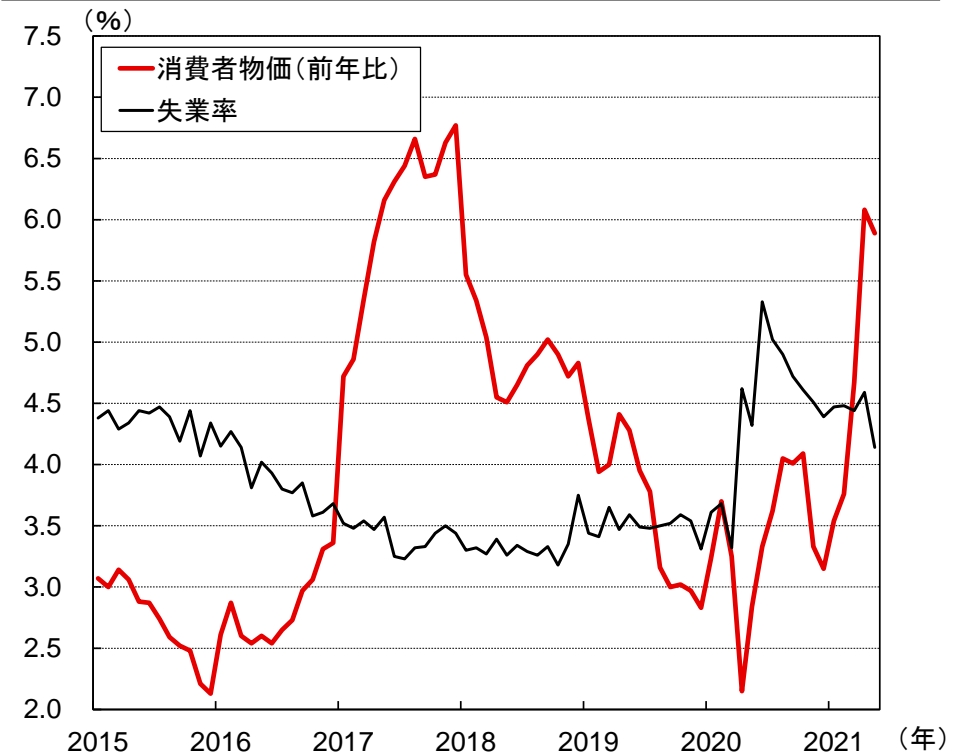
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比▲3.6%と、3四半期連続でマイナス幅は縮小したものものの依然マイナス圏。需要項目別の寄与度をみると、個人消費が同▲2.9%ポイント、総固定資本形成が同▲0.9%ポイントと、いずれもマイナス幅が縮小。一方、純輸出は同▲1.2%ポイントとマイナスに転じた。
- 消費者物価上昇率は、1-3月期に前年比+4.0%になった後、4月以降は6%付近で高止まり。メキシコ中銀は6月24日に開催した金融政策決定会合で政策金利を4.0%から0.25%ポイント引き上げて4.25%とし、引き続き物価のリスクバランスは上方に傾いていると評価。

実質GDP成長率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

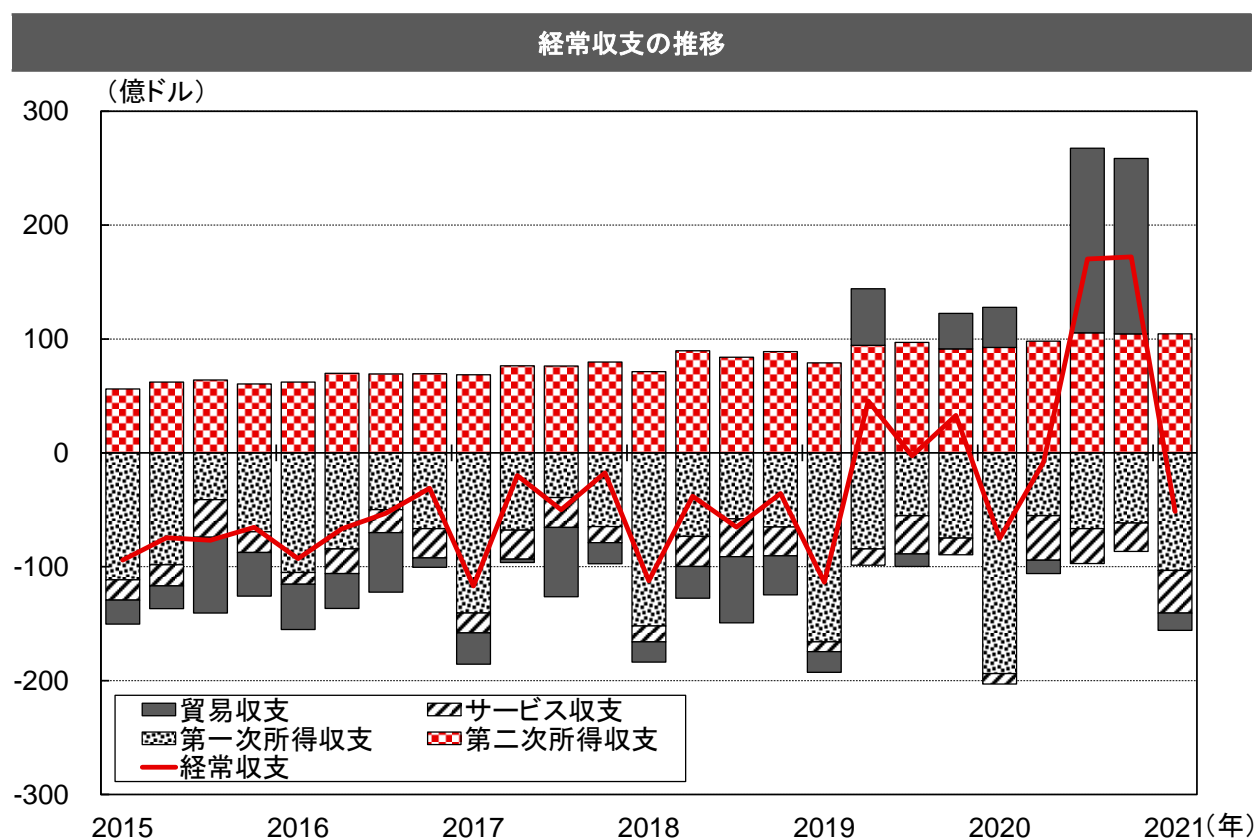
消費者物価上昇率と失業率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (2) 経常収支

- 1-3月期の経常収支は▲51億ドルと、前年比+24億ドル赤字幅が縮小。第一次所得収支の赤字は縮小し、第二次所得収支の黒字が引き続き維持されたが、貿易収支、サービス収支はそれぞれ悪化。
- 一方、直近4月の輸出額は407億ドルと、コロナ禍以前の水準(2019年4月:395億ドル)まで改善。



(資料)メキシコ中央銀行統計より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (3) 金融市場

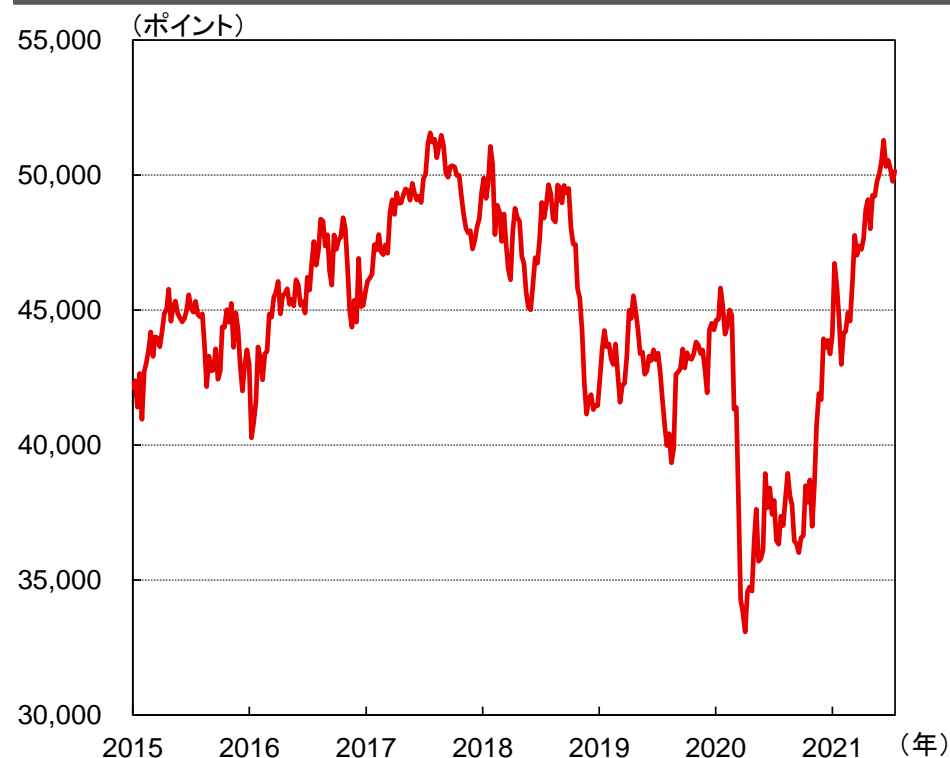
- メキシコペソの対ドル相場は、寒波の影響により米国からの天然ガス供給が滞り電力供給不足に陥ったことや、米国の長期金利上昇を受けて、3月上旬には21ペソ台半ばまで下落したが、資源価格の上昇やメキシコ中銀による利上げに下支えされ、6月から徐々に持ち直し、足元では20ペソ付近で推移。
- 株価(ボルサ指数)は、1月にコロナ禍以前の水準まで回復。その後も上昇が続き、足元では50,000ポイント台付近で推移。

メキシコペソ(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボルサ指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

2. メキシコ (4) 経済・金融概況

メキシコの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/4-6	7-9	10-12	20/1-3	21/1	2	3	4
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.2)	(▲0.2)	(▲8.3)	(▲18.7)	(▲8.7)	(▲4.5)	(▲3.6)				
鉱工業生産(前期比、%)○	(0.4)	(▲1.8)	(▲10.2)	(▲23.3)	(21.8)	(3.8)	(1.2)	(0.5)	(0.3)	(0.7)	(▲0.3)
自動車生産台数(千台)	3,908	3,773	3,003	266	890	914	821	279	239	304	269
自動車販売台数(千台)	1,422	1,315	949	140	228	285	222	81	82	58	84
原油産出量(千バレル/日)*	2,072	1,920	1,912	1,902	1,887	1,878	1,909	1,885	1,911	1,932	1,926
(前年比、%)	(▲7.0)	(▲7.4)	(▲0.4)	(▲0.4)	(▲2.1)	(▲2.7)	(▲3.6)	(▲4.5)	(▲3.3)	(▲3.0)	(▲1.5)
原油輸出価格(米ドル/バレル)	61.6	55.4	35.7	24.5	38.0	41.0	56.6	52.4	57.3	60.0	59.6
失業率(%)○	(3.3)	(3.5)	(4.4)	(4.8)	(4.9)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.4)	(4.6)
消費者物価上昇率(前年比、%)	(4.9)	(3.6)	(3.4)	(2.8)	(3.9)	(3.5)	(4.0)	(3.5)	(3.8)	(4.7)	(6.1)
輸出(FOB)(億ドル)	4,507	4,606	4,177	743.9	1110.4	1232.5	1118.6	326.7	361.7	430.2	407.7
(前年比、%)	(10.1)	(2.2)	(▲9.5)	(▲37.6)	(▲4.6)	(5.4)	(3.3)	(▲2.7)	(▲0.7)	(12.3)	(75.6)
輸入(CIF)(億ドル)	4,643	4,552	3,830	755.5	948.3	1,078.3	1,133.7	339.1	334.9	459.7	392.7
(前年比、%)	(10.4)	(▲2.0)	(▲15.9)	(▲33.9)	(▲19.2)	(▲5.2)	(8.2)	(▲6.0)	(▲0.7)	(31.4)	(48.4)
経常収支(億ドル)	▲251	▲38	260	▲7.9	170.3	172.1	▲51.4				
資本収支(億ドル)	▲1	▲1	▲0	0.1	▲0.1	▲0.1	▲0.1				
対外準備(億ドル)◎	1,748	1,809	1,957	1,896	1,940	1,957	1,948	1,959	1,953	1,948	1,953
ベースマネー(億ペソ)◎	16,742	17,425	21,182	18,571	18,983	21,182	21,782	21,017	20,882	21,782	21,484
政策金利◎	(8.25)	(7.25)	(4.25)	(5.00)	(4.25)	(4.25)	(4.00)	(4.25)	(4.00)	(4.00)	(4.00)
対米ドル為替相場◎	19.69	18.88	19.93	23.11	22.08	19.93	20.46	20.22	20.91	20.46	20.17
株価指数(ボルサ指数)◎	41,640	43,541	44,067	37,716	37,459	44,067	47,246	42,986	44,593	47,246	48,010

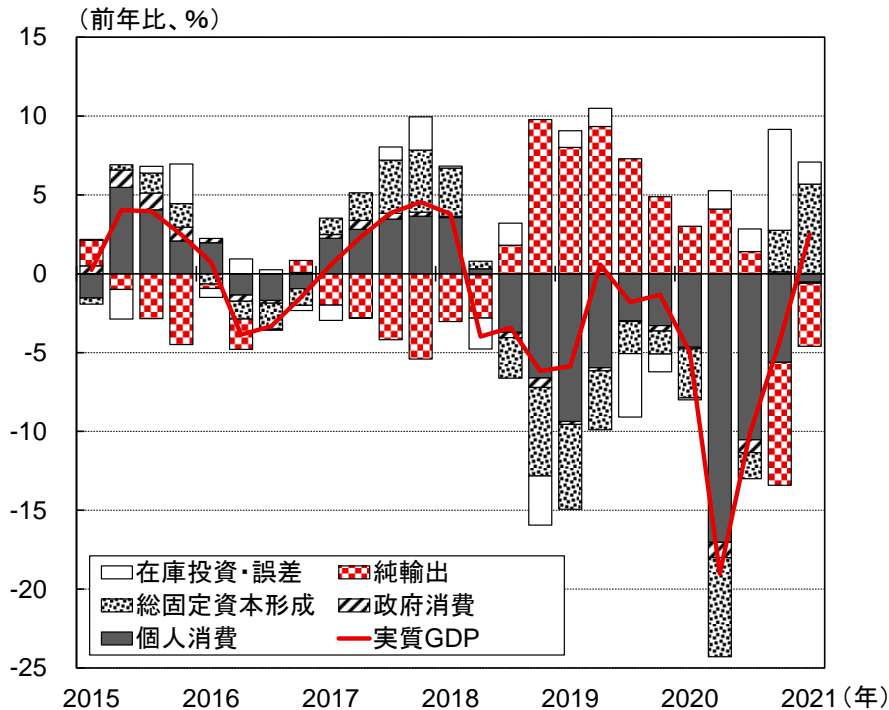
(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、○印:季節調整値

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEX、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (1) 景気概況

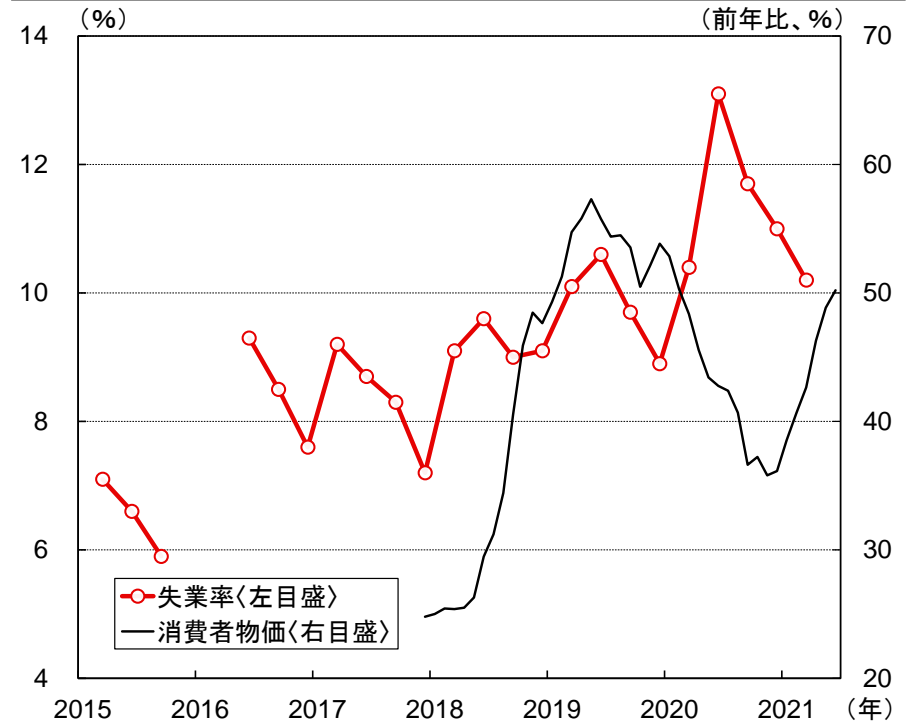
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+2.5%と、プラス成長に転じた。需要項目別の寄与度をみると、純輸出は同▲4.0%ポイント、個人消費は同▲0.5%ポイントと依然マイナスながらマイナス幅は縮小。総固定資本形成は同+5.7%ポイントと前期に続き実質GDPを押し上げた。
- 6月の消費者物価上昇率は前年比+50.2%と、前月の+48.8%を上回り、引き続き高水準。
- 1-3月期の失業率は10.2%と前年並み(2020年1-3月期:10.4%)となったが、依然として高い水準が続く。

実質GDP成長率の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国通貨研究所作成

失業率と消費者物価上昇率の推移



(注)1.失業率の2015年第4四半期、2016年第1四半期は未発表。

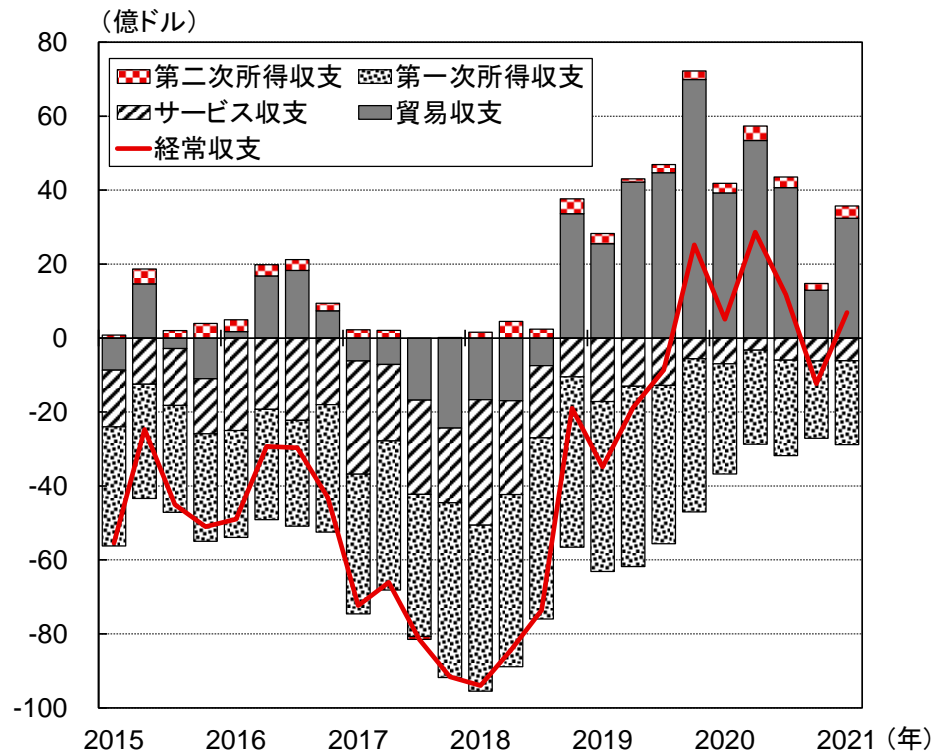
2.消費者物価指数の現行統計は2016年12月から公表。

(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国通貨研究所作成

3. アルゼンチン (2) 経常収支・外貨準備高

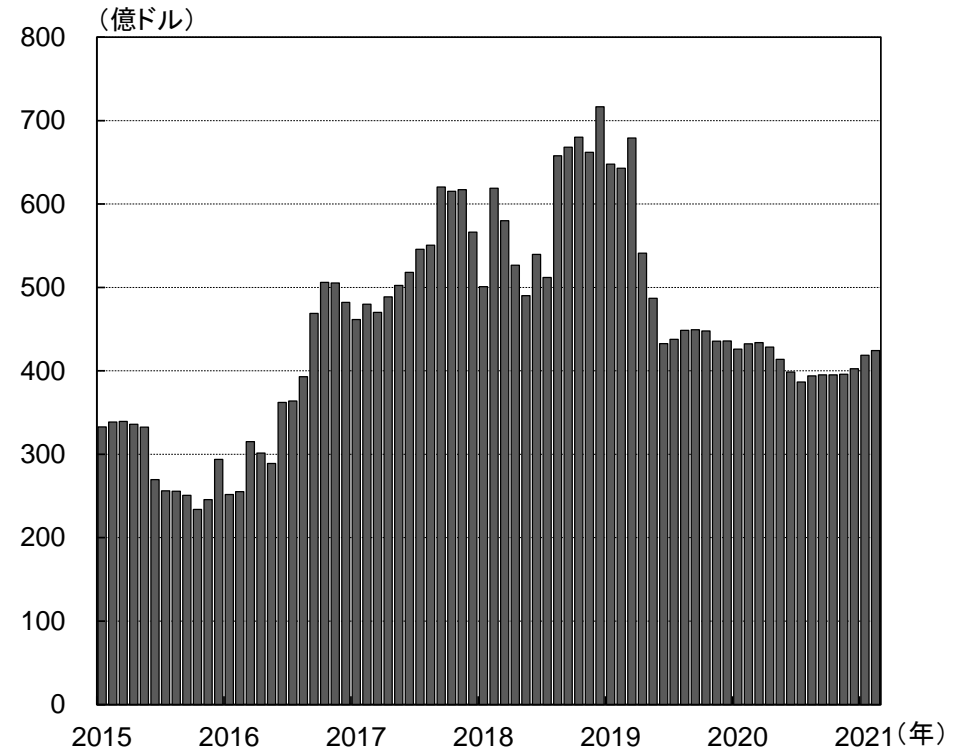
- 1-3月期の経常収支は+6.9億ドル(前年比+1.8億ドル増加)。貿易収支は、黒字を維持したものの前年比▲6.8億ドルの減少。一方、第一次所得収支は、政府と民間債権者の債務再編が完了(2020年9月)したことに伴う利払い減少により、赤字幅が同+7.1億ドル縮小。
- 6月末時点の外貨準備高は424億ドルと昨年末から概ね横ばい。

経常収支の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

外貨準備高の推移

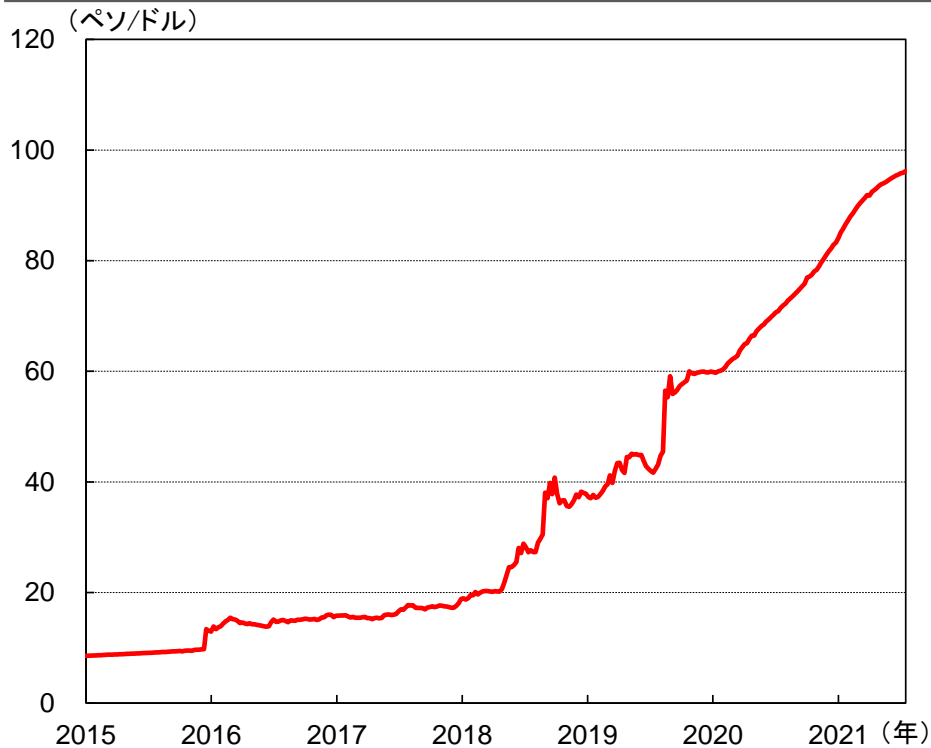


(資料)アルゼンチン中央銀行統計より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (3) 金融市場

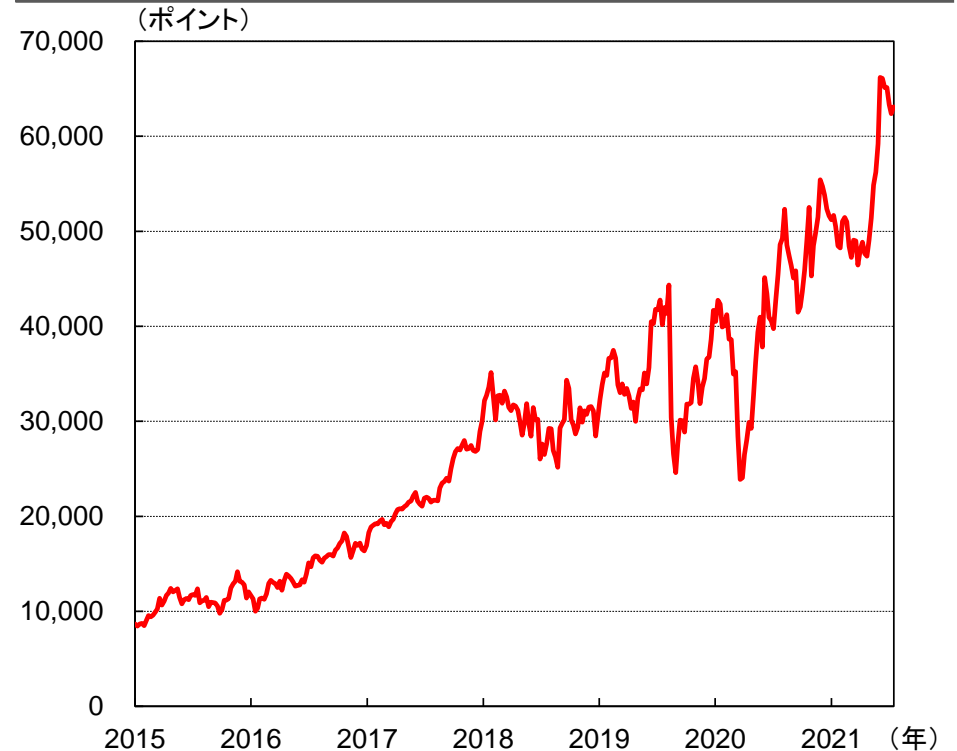
- アルゼンチンペソの対ドル相場は、2020年初の60ペソ前後からほぼ一貫して下落し続けており、足元では95ペソ前後と史上最安値圏で推移。
- 株価(メルバル指数)は昨年12月から今年4月下旬にかけて下落が続いていたが、足元では世界経済の回復に支えられ、60,000台ポイントまで上昇。

アルゼンチンペソ(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

株価(メルバル指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (4) 経済・金融概況

アルゼンチンの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/4-6	7-9	10-12	21/1-3	21/1	2	3	4
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲2.6)	(▲2.1)	(▲9.9)	(▲19.0)	(▲10.2)	(▲4.3)	(2.5)				
鉱工業活動指数(前年比、%)	(▲4.6)	(▲6.2)	(▲7.2)	(▲21.9)	(▲3.3)	(2.1)	(13.0)	(4.3)	(1.5)	(33.2)	(55.6)
建設活動指数(前年比、%)	(1.9)	(▲7.8)	(▲18.7)	(▲46.5)	(▲11.5)	(10.9)	(47.9)	(23.3)	(22.7)	(97.7)	(321.1)
自動車生産台数(千台)	467	316	257	20	79	91	89	24	22	43	29
自動車販売台数(千台)	682	372	313	51	86	104	86	27	27	32	30
失業率(%)	(9.2)	(9.8)	(11.6)	(13.1)	(11.7)	(11.0)	(10.2)				
消費者信頼感指数	37.7	39.3	40.3	39.1	39.9	39.7	38.1	38.2	37.8	38.2	35.3
消費者物価上昇率(前年比、%)	(36.3)	(54.4)	(40.4)	(43.9)	(39.8)	(36.4)	(40.6)	(38.5)	(40.7)	(42.6)	(46.3)
輸出(FOB)(億ドル)	618	651	549	142	146	127	154	49	48	57	61
(前年比、%)	(5.3)	(5.4)	(▲15.7)	(▲14.5)	(▲14.9)	(▲25.9)	(15.5)	(7.3)	(9.1)	(30.5)	(41.3)
輸入(CIF)(億ドル)	655	491	424	94	111	120	129	38	37	53	47
(前年比、%)	(▲2.2)	(▲25.0)	(▲13.8)	(▲27.9)	(▲16.7)	(12.8)	(30.3)	(8.7)	(16.4)	(68.7)	(61.5)
貿易収支(億ドル)	▲37	160	125	49	35	7	25	11	11	4	15
対外準備(億ドル)◎	658	448	394	432	414	394	396	395	395	396	403
ベースマネー(億ペソ)◎	14,090	18,954	24,703	21,645	23,937	24,703	24,323	24,813	24,089	24,323	23,701
対民間部門貸出量(億ペソ)◎	23,238	28,242	37,610	31,903	33,942	37,610	39,674	38,232	38,975	39,674	40,454
(前年比、%)	(36.6)	(21.5)	(33.2)	(29.3)	(24.8)	(33.2)	(34.7)	(36.1)	(37.5)	(34.7)	(33.2)
経常収支(億ドル)	▲271	▲37	33	29	12	▲12	7				
対米ドル為替相場◎	37.66	59.87	84.07	70.45	76.17	84.07	91.98	87.26	89.83	91.98	93.56
株価指数(メルバル指数)◎	30,293	41,671	51,226	38,687	41,261	51,226	47,982	48,257	48,432	47,982	49,056

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室
〒100-8388 東京都千代田区丸の内2-7-1

照会先：国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp
朴 大晃 dk_park@iima.or.jp